

正平調を書き写し、今年の抱負を書きましょう。
書き写しシートは別刷りしてください。

神戸新聞 2021年01月04日 月曜日 面名 朝一 14 1ページ

正平調

食べてすぐ寝ると、牛になる。親から子へと伝えられてきた行儀作法の戒めにある。自宅で過ごす時間が長くなったこの三が日は、牛になった人間の最多記録を更新したかもしれない◆「牛飼が歌よむ時に世のなかの新しき歌大いにおこる」。世は明治のころ、歌の作者である伊藤左千夫は牛乳搾取業を営んでいた。自分のような庶民でさえ歌を詠む時代になったのだ、と高らかに宣言している◆今はインターネットの世界がさまざまに創作発表の舞台として万人に開かれ、流行はたいいていここから火が付く。今年は何がはやるだろう。下火になった時分に追いつく牛後となれど、頑張っついでいきたい◆高村光太郎に「牛」という長い詩があった。〈牛はのろのろと歩く／牛は野でも山でも道でも川でも／自分の行きたいところへは／まつすぐに行く〉。しかも「牛は為たくなつて為た事に後悔をしない」そうだ◆あたふた急ぐ者には目もくれず、ゆうゆうとわが道を歩き、粘り強く、悔いることなく、争いを好まず、優しく洞察力のある目を持つ。何とすてきな牛賛歌だろう。読めばいっぺんに牛のことが好きになる◆さあ、丑年である。多難の時代ゆえか、これも何かの巡り合わせに違いない。「ゆっくり行け」と牛が言う。 2021.1.4

今年の抱負

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

名前【

】
